

平成25年度（2013年度）日本留学試験

日本語

（125分）

I 試験全体に関する注意

1. 係員の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
2. この問題冊子を持ち帰ることはできません。

II 問題冊子に関する注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
2. 試験開始の合図があったら、下の欄に、受験番号と名前を、受験票と同じように記入してください。
3. 問題は、記述・読解・聴読解・聴解の四つの部分に分かれています。それぞれの問題は、以下のページにあります。

	ページ
記述	1～3
読解	5～31
聴読解	33～47
聴解	49～52

4. 各部分の解答は、指示にしたがって始めてください。指示されていない部分を開いてはいけません。
5. 足りないページがあったら手をあげて知らせてください。
6. 問題冊子には、メモなどを書いてもいいです。

III 解答用紙に関する注意

1. 解答は、解答用紙に鉛筆（HB）で記入してください。
2. 記述の解答は、記述用の解答用紙に日本語で書いてください。
読解・聴読解・聴解の問題には、その解答を記入する行の番号 **1**, **2**, **3**, …がついています。解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
3. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

※ 試験開始の合図があったら、必ず受験番号と名前を記入してください。

受験番号			*				*						
名前													

記述問題

説明

記述問題は、二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで、記述の解答用紙に書いてください（解答用紙には、テーマの番号を書く必要はありません）。

文章は横書きで書いてください。

解答用紙の裏（何も印刷されていない面）には、何も書かないでください。

記述問題

以下の二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで 400～500字程度で書いてください
(句読点を含む)。

- ① インターネット上には、自分の本当の名前を出さないで意見や情報を載せることができます。そこにはよい面がある一方で、問題が起きることもあります。

インターネット上に自分の本当の名前を出さないで意見や情報を載せることの利点と問題点を説明し、あなたの意見を書いてください。

- ② 日本の小学校では、子どもたちに、文字や計算、科学知識や歴史上のできごとなど、多くのことを覚えさせる教育を行ってきました。しかし、最近では、もっと考える力を育てたほうがよいという意見も出てきています。

小学校で多くのことを覚えさせる教育の利点と問題点を説明し、あなたの意見を書いてください。

読解問題

説明

読解問題は、問題冊子に書かれていることを読んで答えてください。

選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、読解の解答欄にマークしてください。

IV 次の文章で、筆者が述べていることはどれですか。

4

21世紀に入ってから人口減少は、日本の経済成長率をかなり下降させるはずである。そこで、「これからの10年、20年に成長率はどのくらい下がるのか」を考えてみることにしよう。

ただし、はじめにはっきりさせておきたいが、成長率の低下を^{おそ}怖れる必要はない。かりに経済が成長するのをやめて一定水準で動かなくなったとしよう。そのとき人口が一定なら一人当たり*GDPも一定であり、また人口が減少していれば一人当たりGDPは増大する。ここで、日本の一人当たりGDPはすでに世界でも有数の高さになっていることを思いおこせば、それを一定に維持できるのなら悪い話ではない。同じ金額のGDPであっても、その中身を変えていけばゆとりある生活は実現できるはずである。

(石山嘉英『超高齢化社会の経済学』日本評論社)

*GDP：国内総生産。国内の経済活動の水準を表す指標

1. 将来的に経済成長率が上がらなくても、それを心配する必要はない。
2. ゆとりのある生活の実現には、経済成長率の上昇が必要である。
3. 人口が減少すれば、経済成長率が上がっていくはずだ。
4. GDPを一定に維持するためには、人口が増えることが期待されている。

VI 素材産業について、次の文章の内容と合っているものはどれですか。

6

商品には寿命がある。既存品を上手に使いこなしても、やがて製品としての役割を終え、廃棄物になる時期がくる。その時、廃棄物を集め、解体して再資源化するサービスが必要になる。この役割を担う産業として浮上してきたのが、素材産業である。素材産業はもともと鉄、銅、アルミニウム、金、銀など、様々な工業製品の原材料を供給するため、鉱山開発などの名目で自然を破壊してきた。最近では、地下資源の枯渇化が急速に進む一方、環境が重視される時代のなかで衰退へと向かっていた。しかし素材産業が持つ製錬技術など様々な技術が廃棄物の再資源化に役立つことが分かり、リサイクル産業として循環型社会形成の重要な一翼を担うようになってきている。

(三橋規宏『環境再生と日本経済』岩波書店)

1. 廃棄物を処理するために誕生した産業である。
2. 廃棄物を処理するために自然を破壊してきた。
3. 製錬技術などがリサイクル産業に活用されるようになった。
4. 新たな製錬技術を開発できずに、衰退してしまった。

VII 次の文章で、筆者が最も言いたいことはどれですか。

7

人間は社会なるものをつくり社会生活をすることで生き延びることができた。そして、人間は社会生活を営むことによって様々な進化を遂げ、いま私たちがもっているような能力を身につけ、高度な文化を創り上げてきたのだとされる。その意味で、人間は社会的動物の最たるものであると言われている。このようなことは誰もがほぼ常識として知っていることである。

ところが、人間が日々営んでいる社会生活なるものがどのようなものなのか、社会生活をスムーズに営むためにどのような能力が必要なのか、といったことを気にかけて知ろうとしている人はごく稀である。ましてや、社会生活を営むために人びとが使っている能力がどれほど高度なものなのか、毎日ごく当たり前のように用いている能力を自分がどのようにして身につけたのかを意識しており、詳しく説明できる人はほとんどいないと言っている。さらに言えば、人間の社会生活を学問の対象にし分析しているはずの社会学者も、肝心の社会生活の中身を丁寧に記述し、社会生活を営むために人間が身につけ用いている諸々の知恵や能力を詳しく解説してきてはいない。「人間ならば誰もが社会生活を営むものだ」ということを端から前提にしているからである。

(門脇厚司『社会力を育てる』岩波書店)

1. 社会生活やそれに必要な能力に対しては、これまで関心が向けられてこなかった。
2. 人間が社会的動物の代表であることを常識として知っておかなければならない。
3. 社会生活を営むための能力は、人間であれば生まれつき備わっている。
4. 人間だけが社会生活を営むという考え方は間違っている。

VIII 次の募集案内の内容と合っているものはどれですか。

8

日本の中学生に、あなたの国の文化を紹介してみませんか

東中学校では、国際理解教育の一環として、自国の文化を紹介してくれる留学生を募集しています。

内 容 : あなたの国の習慣, 食べ物, 民族衣装, 遊びなどどんなことでも結構です。

日 時 : 11月5日(木) 13:00~13:45 または

11月12日(木) 13:00~13:45

対象生徒: 中学2年生1クラス約30人

応募資格: 1) 日本の大学, 専門学校に在籍している留学生

2) 日本語で説明できること

3) 事前に打ち合わせに来られること(30分程度)

応募方法: 紹介する内容をA4の紙1枚にまとめ, 履歴書と共に下記へ郵送してください。書類選考の上, 10月3日に結果を発送します。

応募〆切: 9月末日

謝 礼 : 市の規定に従って支払います。

〇〇市立東中学校 担当: 大山

〒123-XXXX 〇〇市本町3-5-12 電話: 042-XXX-1111 FAX: 042-XXX-1110

1. 外国の話を無料でしてくれる人を募集している。
2. 日本語が話せなくても応募することができる。
3. 採用は書類選考と面接試験によって決まる。
4. 生徒に話す内容は応募者が考える。

聴読解問題

説明

聴読解問題は、問題冊子に書かれていることを見ながら、音声を聴いて答える問題です。

問題は一度しか聴けません。

それぞれの問題の最初に、「ポーン」という音流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

問題の音声の後、「ポーン」という、最初の音より少し低い音が流れます。これは、「問題はこれで終わりです。解答を始めてください」という合図です。

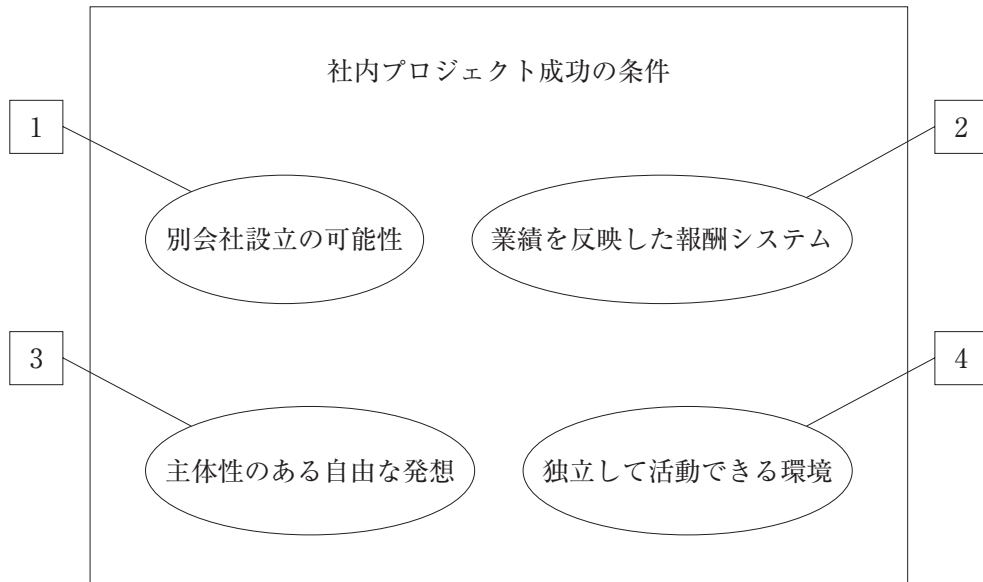
選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、聴読解の解答欄にマークしてください。

1 番の前に、一度、練習をします。

6 番

経営学の先生が、「社内プロジェクトの成功の条件」について話しています。この先生が、重要性を強調している条件はどれですか。

6

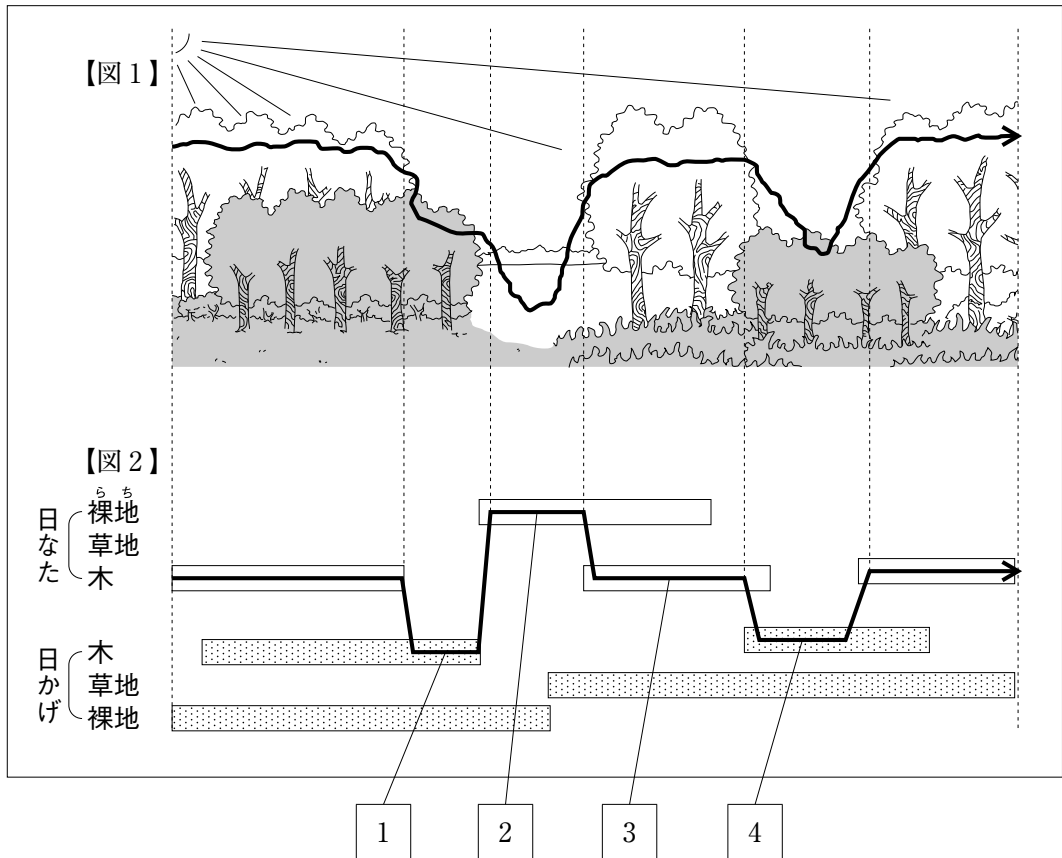


8 番

先生が、アゲハチョウの飛びかたについて話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

8

アゲハチョウ



(日高敏隆『チョウはなぜ飛ぶか』岩波書店 を参考に作成)

聴解問題

説明

聴解問題は、音声を聴いて答える問題です。問題も選択肢もすべて音声で示されます。問題冊子には、何も書かれていません。

問題は一度しか聴けません。

このページのあとに、メモ用のページが3ページあります。音声を聴きながらメモをとるのに使ってもいいです。

聴解の解答欄には、『正しい』という欄と『正しくない』という欄があります。選択肢1, 2, 3, 4の一つ一つを聴くごとに、正しいか正しくないか、マークしてください。正しい答えは一つです。

一度、練習をします。

この問題冊子を持ち帰ることはできません。